

統合システム運用管理

オートメーション

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management のご紹介

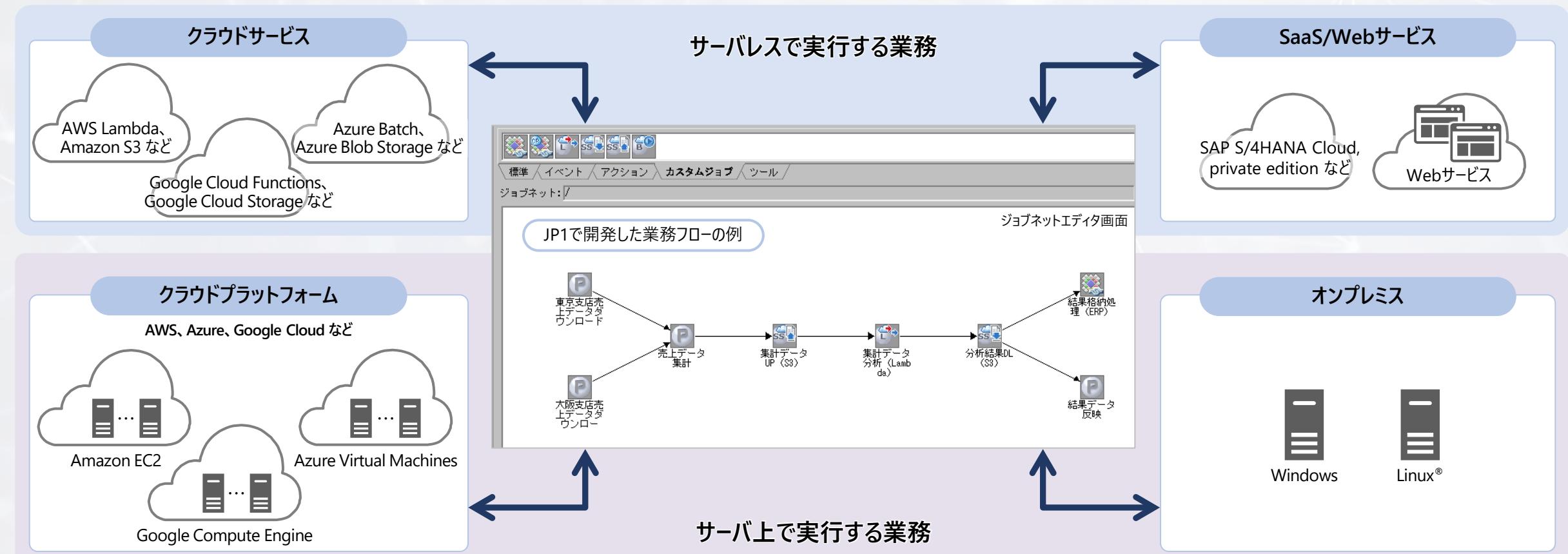
～業務システムの自動運用と安定稼働を実現～

株式会社 日立製作所

Contents

- ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management の概要
- できること
- システム構成例
- システム運用を最適化するSaaS型サービス
- サービスマニュ一

業務フロー開発／実行を効率化・省力化し、さまざまな環境における業務システムの自動運用と安定稼働を実現



できること

- ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management できること
- さまざまな環境で実行する業務をつなげる
- 複雑な業務フローを容易に開発
- 業務に応じたきめ細かいスケジューリング
- 業務状況を直感的に把握
- 業務の予定と実績を可視化
- さまざまな対処方法で業務障害に対応
- 業務フローの切り替えを自動化

業務フローの開発と実行

- さまざまな環境で実行する業務をつなげる
- 複雑な業務フローを容易に開発
- 業務に応じたきめ細かいスケジューリング

業務の監視

- 業務状況を直感的に把握
- 業務の予定と実績を可視化
- さまざまな対処方法で業務障害に対応

効率化

省力化

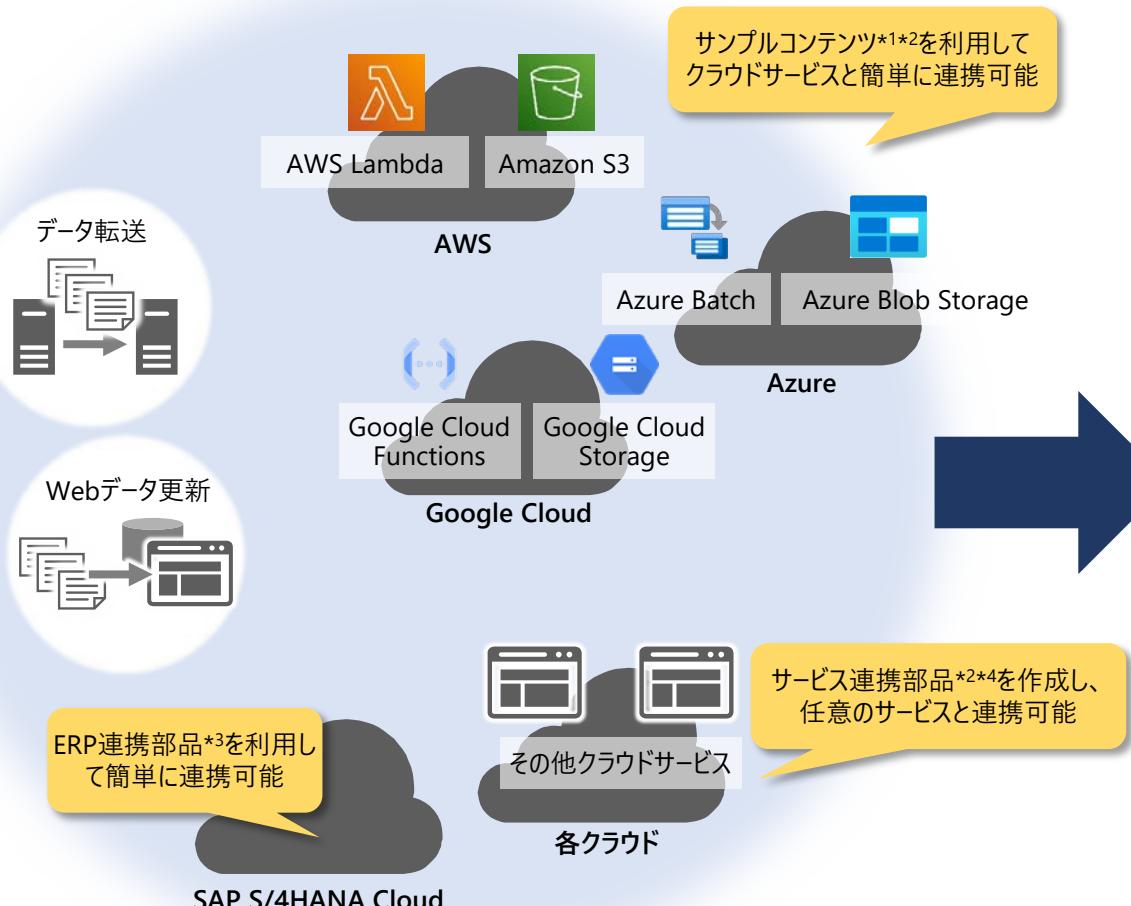
安定稼働

業務の運用

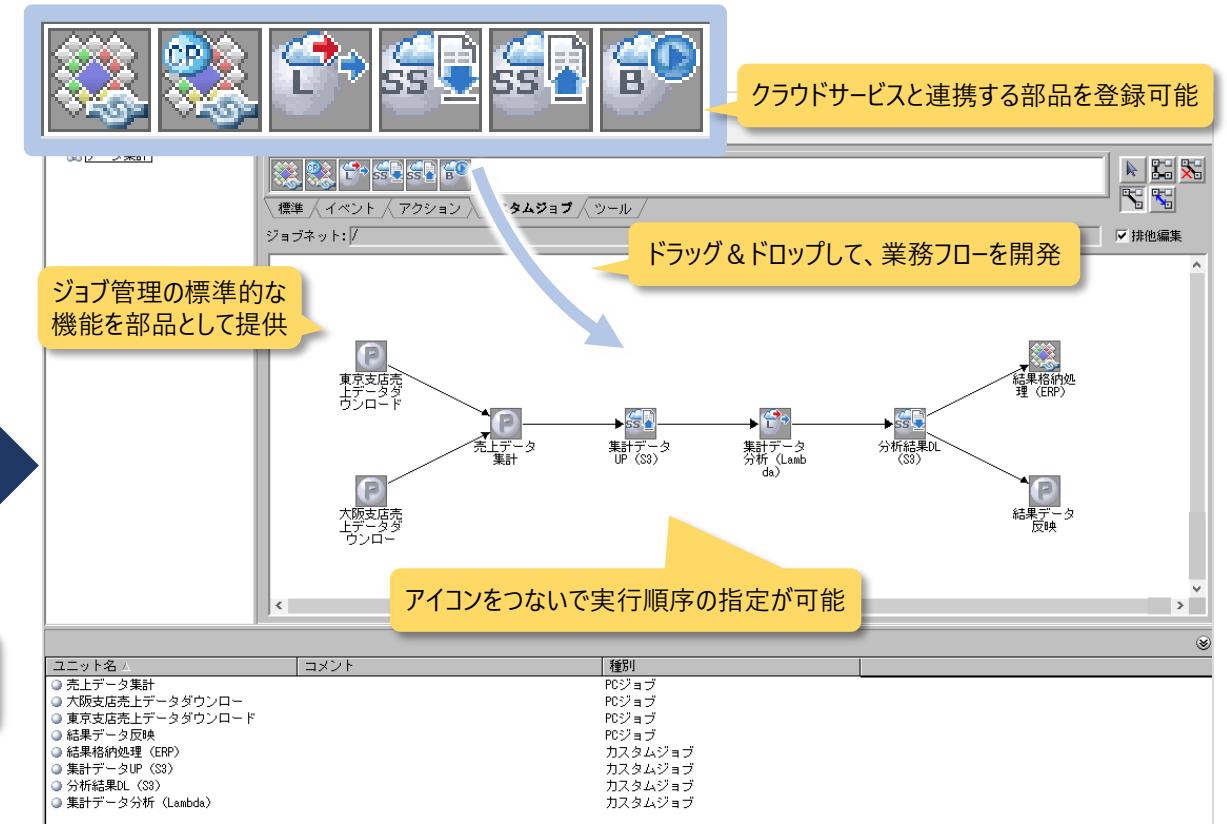
- 業務フローの切り替えを自動化

業務フローをローコードで開発（オンプレミス・クラウド連携対応）

オンプレミスやクラウドサービスで実行する業務をGUIで定義でき、複数のクラウドサービスで実行する業務を容易に連携します。



AWS: Amazon Web Services
Amazon S3: Amazon Simple Storage Service
Azure: Microsoft Azure



*1 クラウドサービスと連携するためのサービス連携部品をサンプルコンテンツとして提供しています。

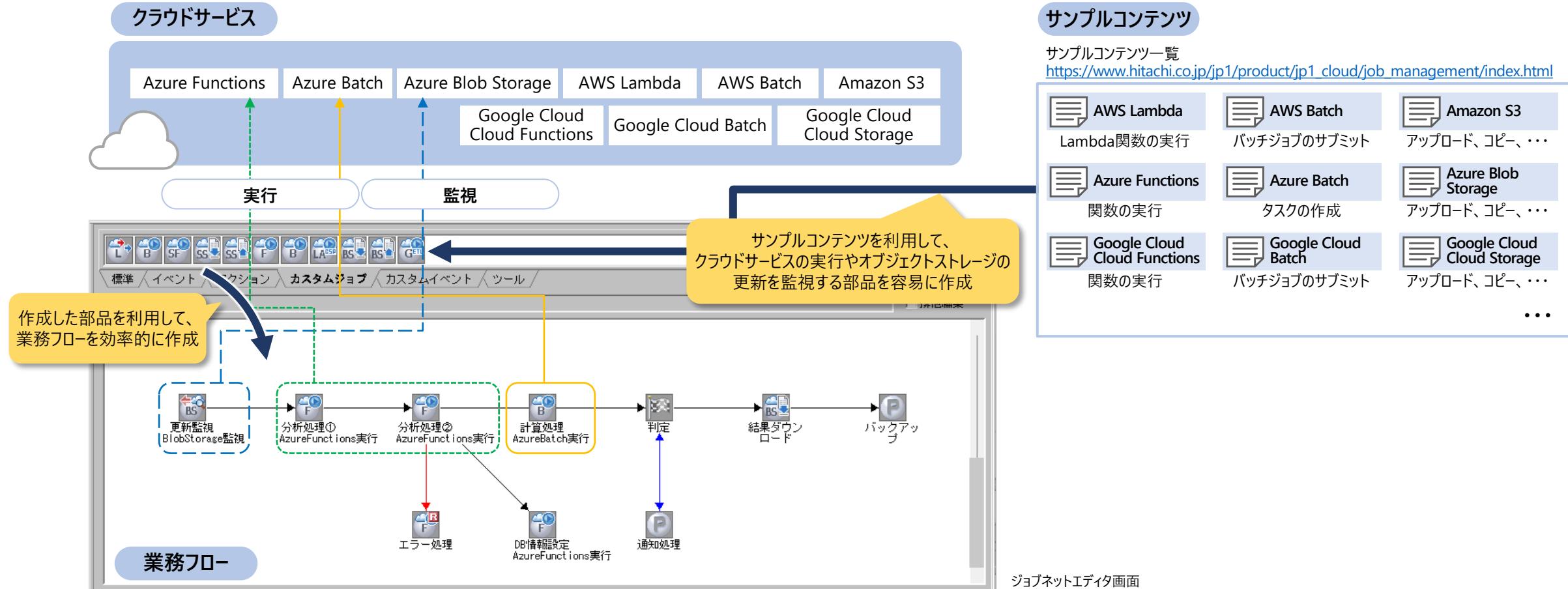
*2 ジョブ管理 クラウドサービス連携オプションが必要です。

*3 ジョブ管理 スタンダード ERP連携オプション、またはジョブ管理 エンタープライズ ERP連携オプションが必要です。

*4 サービス連携部品を使って任意のクラウドサービスと連携する場合、連携検証はお客さまにて実施していただく必要があります。

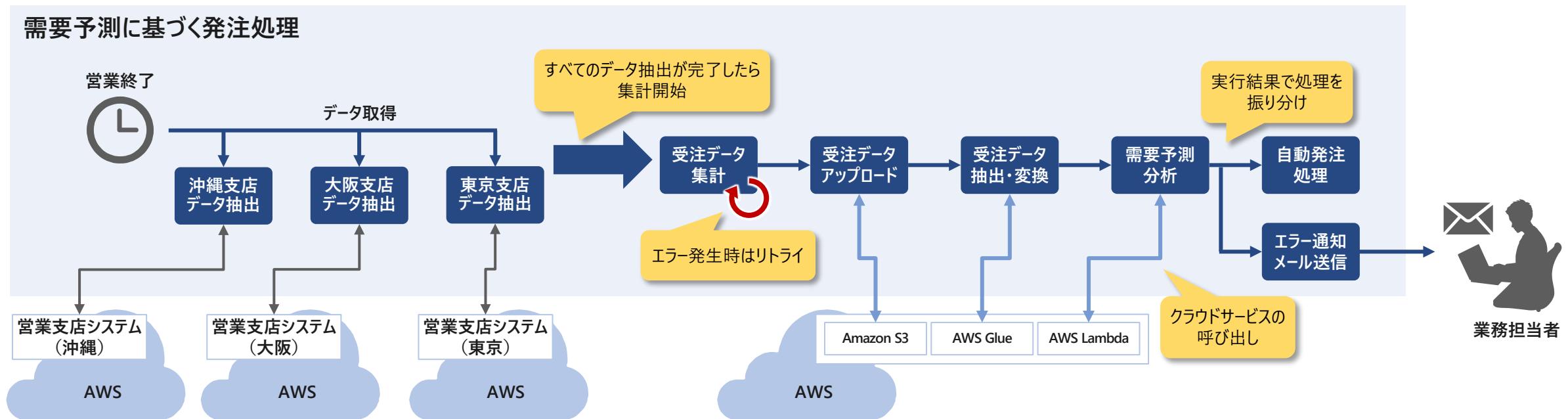
クラウドサービスと連携する業務フローを効率的に作成

サンプルコンテンツを利用して、クラウドサービスの実行やオブジェクトストレージの更新を監視する部品を容易に作成。
業務フローを効率的に作成できます。



業務全体の実行をコントロール

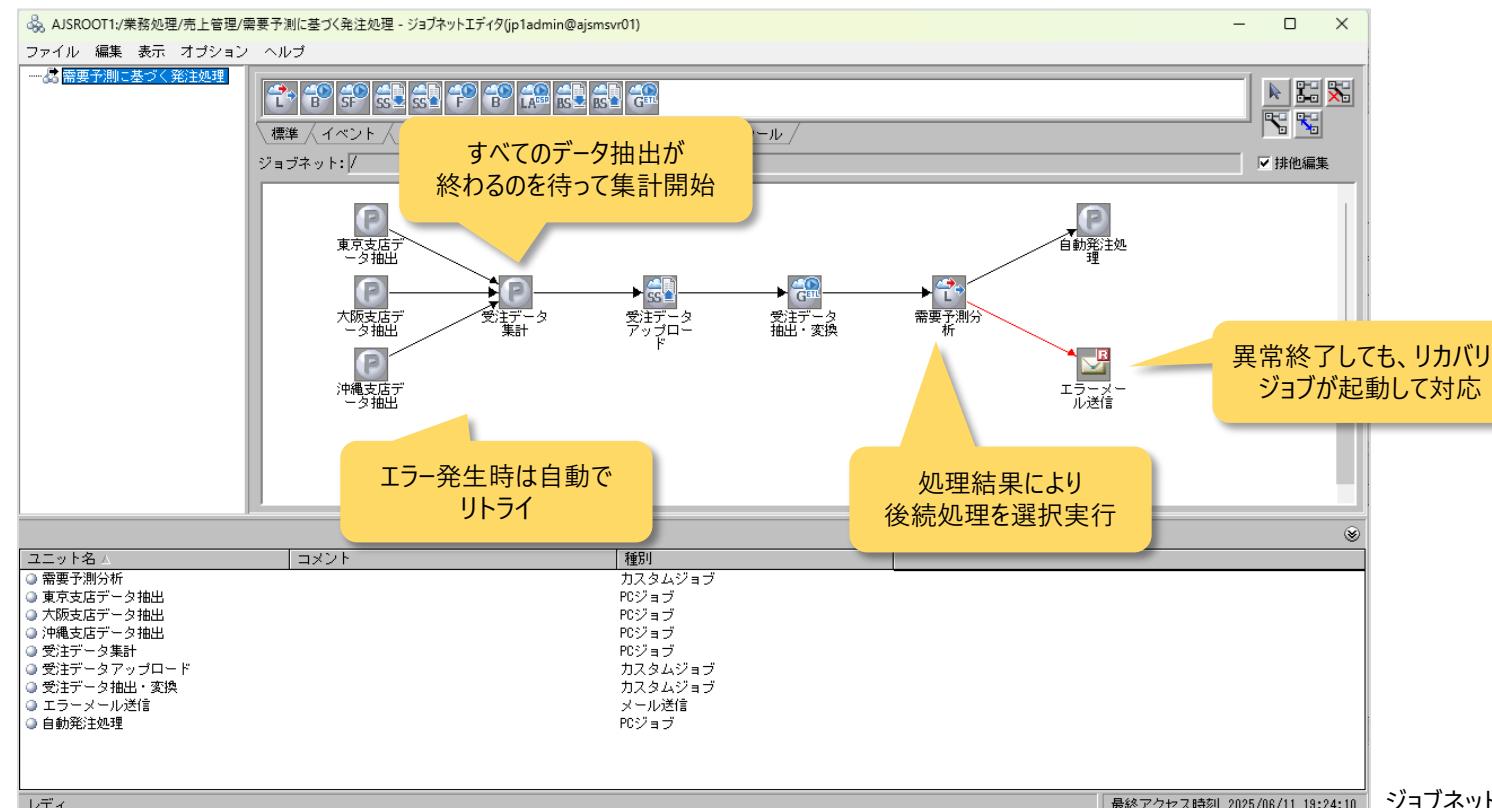
オンプレミスで実行する業務やクラウドサービス、SaaSなどで実行するサーバレス業務を連携。実行順序を制御して、業務フローで定義したとおりに自動実行します。



実行条件が複雑な業務フローも制御可能

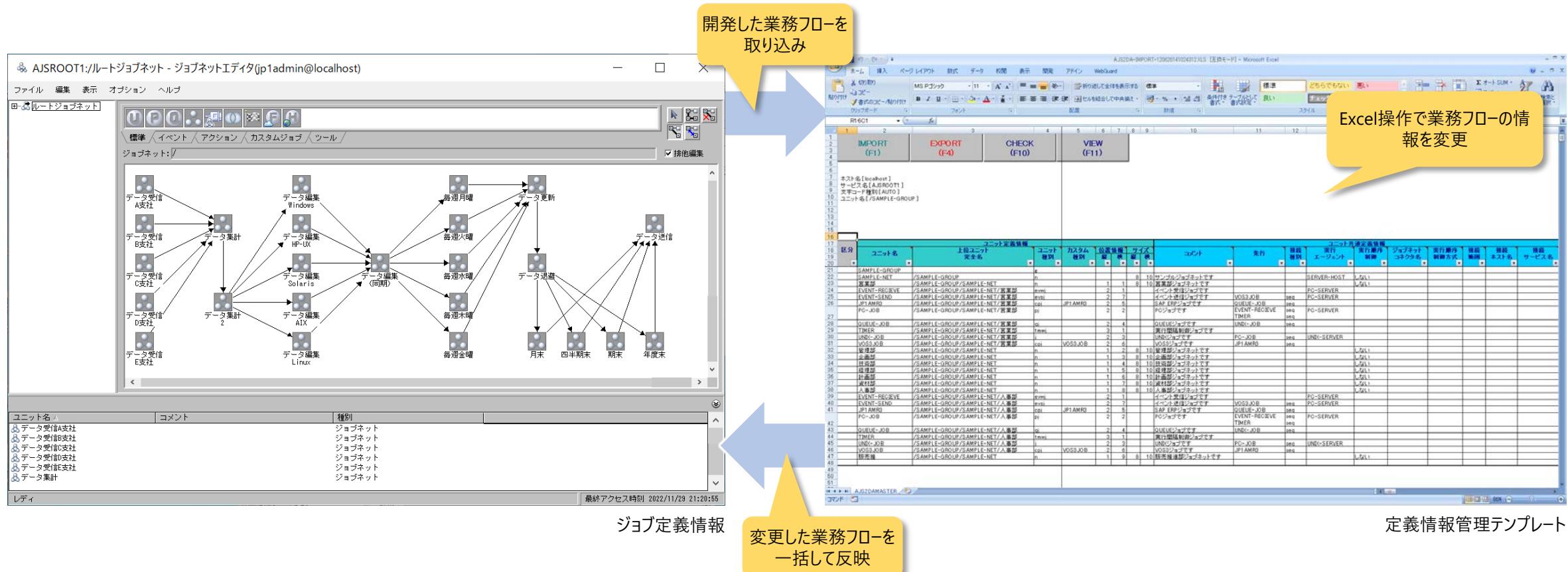
複数の処理が終了するのを待ち合わせて次の処理を開始したり、
処理結果によって次に行う処理を切り替えたりするなど、実行条件が複雑な業務フロー開発も容易に実現します。

待ち合わせ、分岐、正常・エラーの振り分け、などの実行条件に基づいて処理を自動実行



複雑な業務フローの変更を効率化

GUIで開発した業務フローをExcelファイルに取り込み、編集して反映可能。
Excelファイルを追加・修正・一括置換することで、業務フロー変更作業を効率化します。



※ JP1/Automatic Job Management System 3 - Definition Assistantが必要です。

業務フローの設計ドキュメントも簡単生成

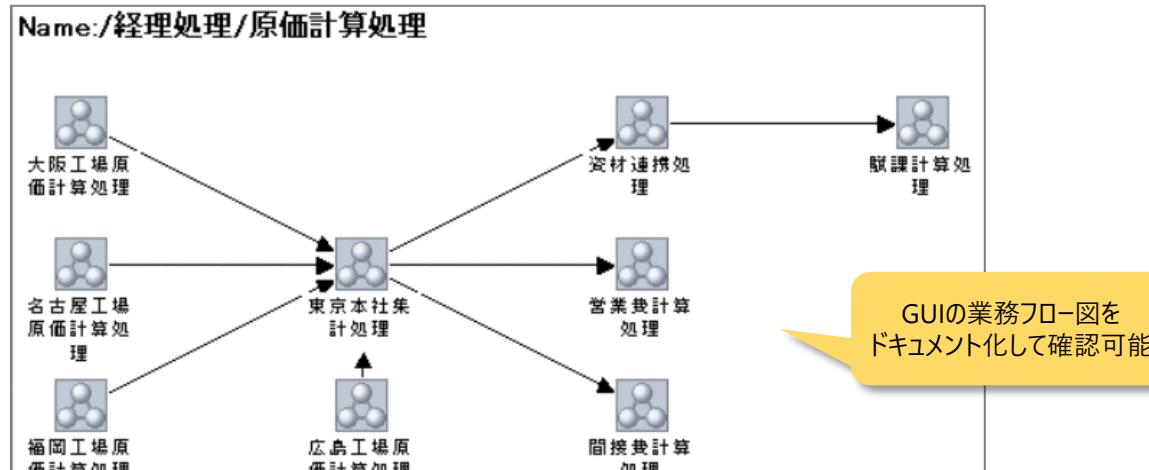
GUIで定義した業務フローから設計ドキュメントを自動生成。
開発履歴や保守資料の作成を省力化します。

リスト形式・マップ形式で定義情報を出力

ユニット名	ユニット種別	スクリプトファイル名	終了判定種別	警告終了のしきい値	異常終了のしきい値	ジョブ留
① 原価計算処理	ジョブネット	-	-	-	-	
② 営業費計算処理	ジョブネット	-	-	-	-	
③ 営業費後処理	PCジョブ	c:\Vnog\VE_EIGYOU.SPT	しきい値による判定	0	-	
④ 間接費計算処理	ジョブネット	-	-	-	-	
⑤ 間接費計算後処理	PCジョブ	c:\Vnog\VK_KANSEA.SPT	しきい値による判定	1	-	保留
⑥ 間接費計算前処理	PCジョブ	c:\Vnog\VK_KANSEF.SPT	しきい値による判定	1	-	
⑦ 広島工場原価計算処理	ジョブネット	-	-	-	-	
⑧ 委託品管理	ジョブネット	-	-	-	-	
⑨ 委託品額単処理	PCジョブ	c:\Vnog\WH_ITAKUH.SPT	しきい値による判定	1	2	保留

リスト形式出力例

ユニットごとの定義内容の
詳細を一覧で確認可能



GUIの業務フロー図を
ドキュメント化して確認可能

マップ形式出力例

(凡例)	
ジョブネット	更新日時
ユニット種別	処理サイクル
コメント	起算スケジュール
保証属性	ジョブ実行保管

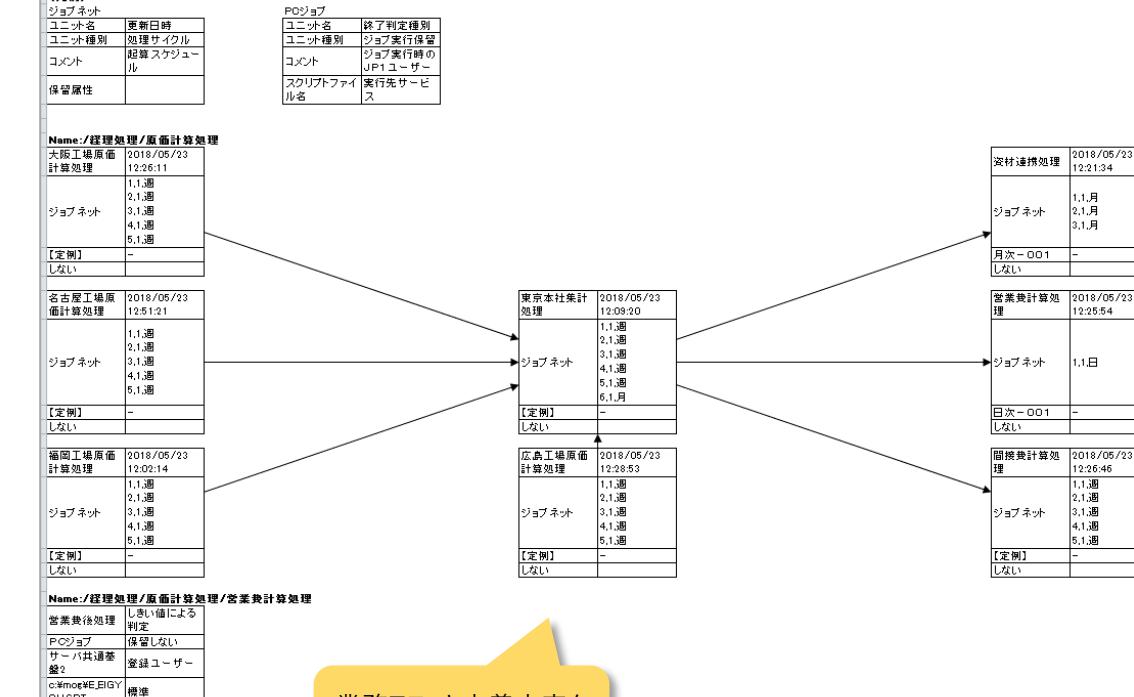
Name:/経理処理/原価計算処理	
大阪工場原価	2018/05/23
計算処理	12:26:11
ジョブネット	1,1,週 2,1,週 3,1,週 4,1,週 5,1,週
【定例】	-
しない	

Name:/経理処理/原価計算処理	
名古屋工場原価	2018/05/23
計算処理	19:51:21
ジョブネット	1,1,週 2,1,週 3,1,週 4,1,週 5,1,週
【定例】	-
しない	

Name:/経理処理/原価計算処理	
福岡工場原価	2018/05/23
計算処理	19:02:14
ジョブネット	1,1,週 2,1,週 3,1,週 4,1,週 5,1,週
【定例】	-
しない	

Name:/経理処理/原価計算処理/営業費計算処理	
営業費後処理	しきい値による 判定
PCジョブ	保留しない
コメント	データ登録ユーザー 登録ユーザーデータ
標準	標準

フロー形式で定義内容を出力



業務フローと定義内容を
あわせて確認可能

フロー形式出力例

企業のカレンダーや業務スケジュールに合わせた実行

営業日・休業日を基本としたカレンダーをベースに、月次、週次、特定日、休業日振り替えなど、拠点ごとのカレンダーや業務のスケジュールに合わせて実行を制御します。

AJSROOT1 - 年間カレンダー編集(jp\admin@localhost)

ファイル 表示 ヘルプ

週間標準値： 日 月 火 水 木 金 土

お客様の業務に合わせて
営業日や休業日の設定が可能

拠点ごとに異なるカレンダーを
使った運用も可能

2024年7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2024年8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2024年9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2024年10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2024年11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024年12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025年1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

2025年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2025年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2025年5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

レディ 最終アクセス時刻 2024/07/03 17:39:45

年間カレンダー編集画面

実行日のスケジューリング例

毎週水曜日実行（休日振り替え）

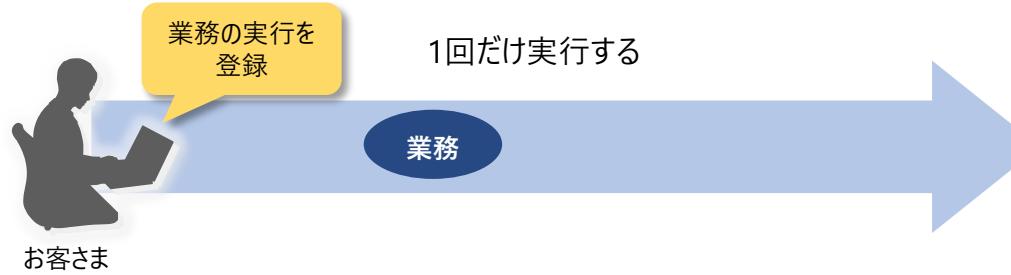
日	月	火	水	木	金	土
			○			
			○			
			○			
			○			
			○			
			○			

休日は
自動で振り替え

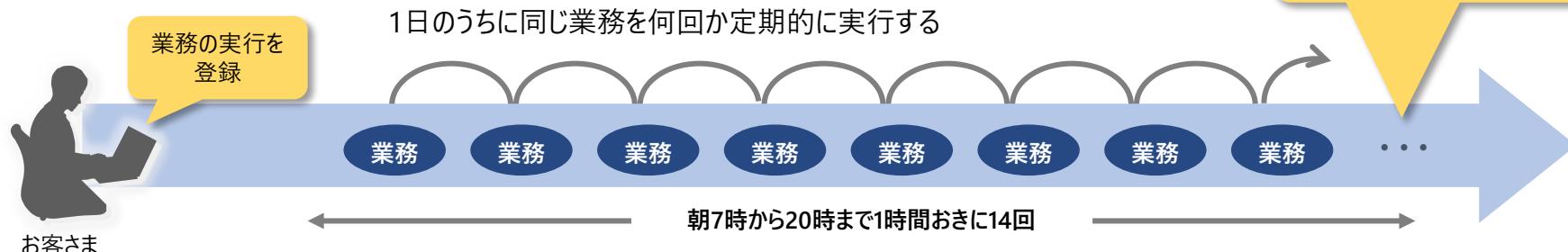
(○: 実行日 □: 営業日 ▨: 休業日)

実行契機のパターンが豊富にあり、指定された契機で業務を自動的に実行します。

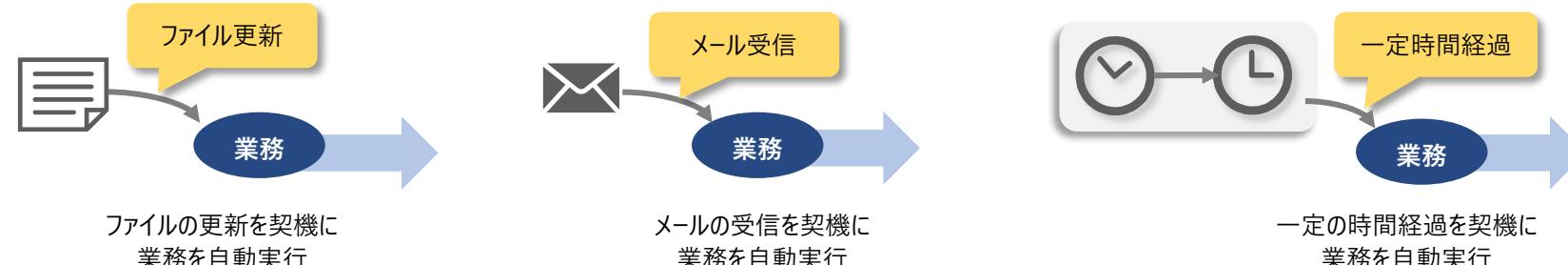
すぐに実行する



繰り返し実行する



発生した事象を契機に実行する



業務全体の進捗度、正常終了や異常終了、遅延など状態別の実行件数、業務ごとの実行状況を確認できます。

業務状況を1画面にまとめて表示



業務の予定と実績をひと目で確認

マンスリースケジュールは月単位、デイリースケジュールは日単位で、
業務の実行実績と実行予定を確認できます。

マンスリースケジュール：月単位で予実績を確認

業務全体の実行実績と実行予定を一覧で確認できます。
前日の業務が正常終了しているか、今後の予定に間違いはないかを、過去の実績と合わせて一度に把握できます。

業務ごとに月単位の予定と実績の確認が可能

実行スケジュールを示すアイコンの凡例

- : 開始時刻待ち
- : 警告検出実行中
- : 正常終了

過去の実績

未来の予定

実行スケジュールの確認、追加・変更・削除が可能

マンスリースケジュール画面

お客様

デイリースケジュール：当日の業務の実行状況をリアルタイムで把握

ガントチャート形式で、業務の状況をリアルタイムに確認できます。業務の実行状況を把握できます。

実行状態をひと目で把握

- : 正常終了
- : 実行中
- : 開始時刻待ち

クリックした業務の実行結果を表示

デイリースケジュール画面

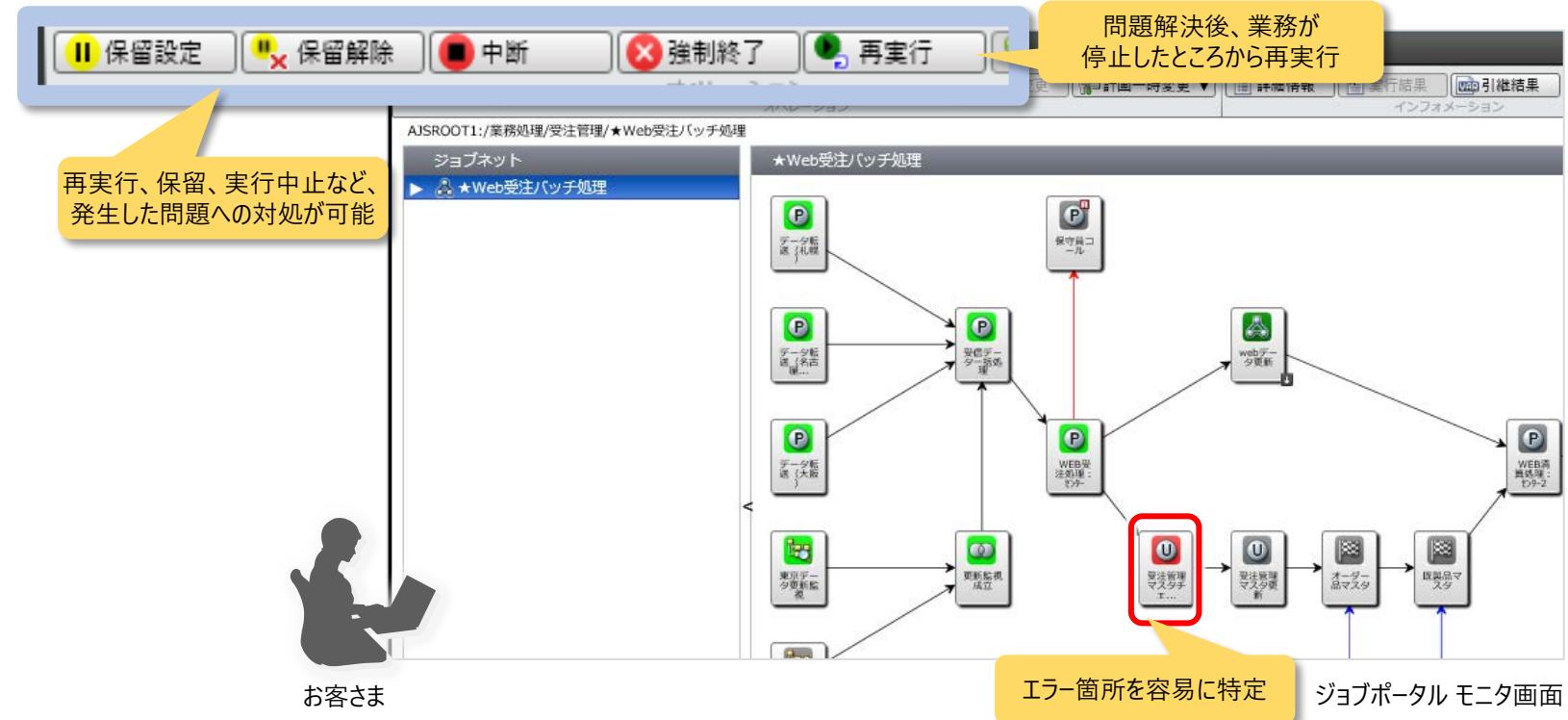
お客様

当日前実行される業務だけを強調表示

ジョブネットモニタ画面

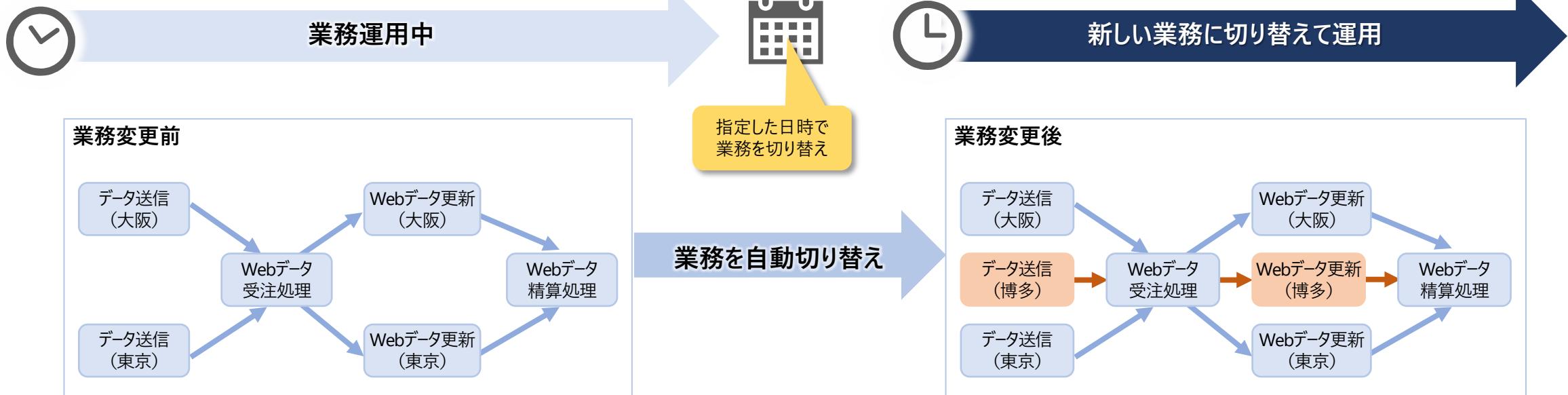
どこで問題が発生しているかを容易に特定でき、対象業務の中止・保留などの対処をスムーズに行えます。
問題解決後は、中止・保留したところから業務を再開できます。

状況確認と対象業務の中止・保留・再開操作と同じ画面で実施



業務フローを変更する場合、運用中の業務を止めずに、
あらかじめ指定された切り替え日時で新しい業務フローに切り替えます。

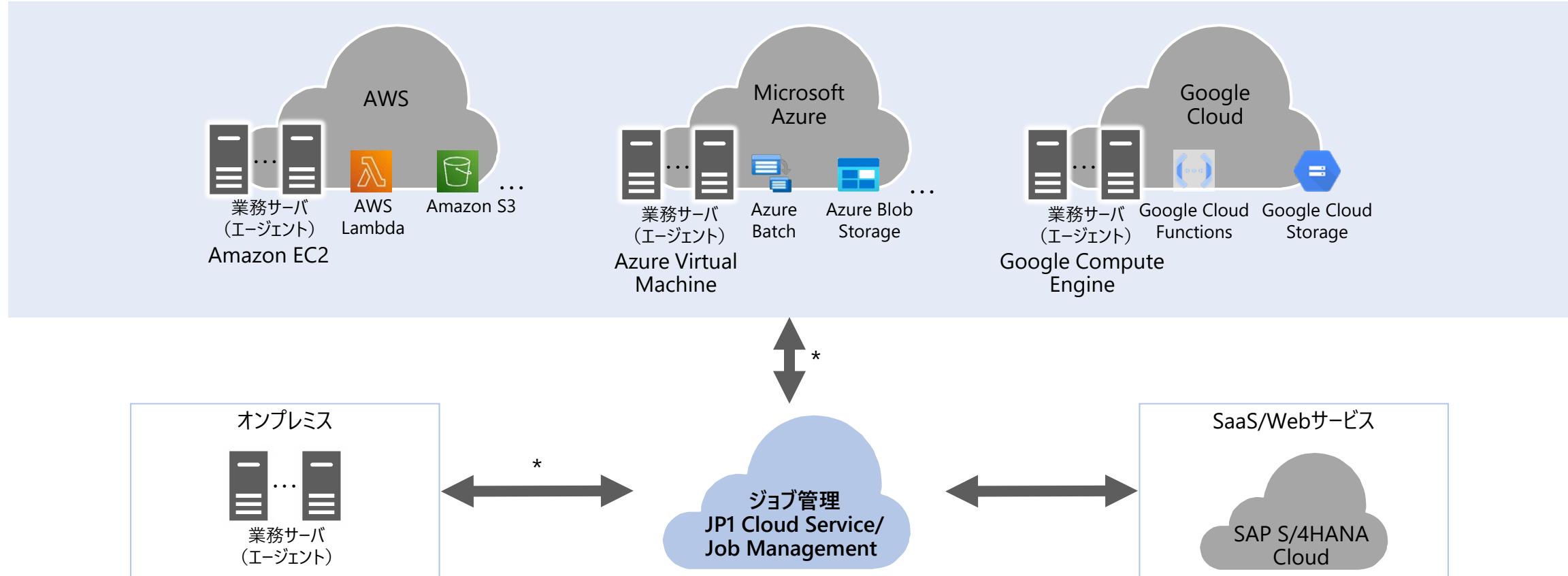
業務運用を継続したまま指定日時で自動切り替え



システム構成例

■ システム構成例

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management で業務フローの実行を管理・制御する場合の
システム構成は、次のようにになります。



AWS: Amazon Web Services
Amazon S3: Amazon Simple Storage Service
Amazon EC2: Amazon Elastic Compute Cloud

* 業務サーバ（エージェント）との接続は、専用線またはインターネットVPNなどを使用します。
※ サービス連携部品を使って任意のクラウドサービスと連携する場合、連携検証はお客様にて実施していただく必要があります。

システム運用を最適化するSaaS型サービス

- ジョブ管理をSaaS型サービスで提供
- ジョブ管理をSaaS型サービスで利用するメリット
- 【ジョブ管理をSaaS型サービスで利用するメリット】
 - 各種クラウドサービスと容易に連携
 - ロケーションフリーな働き方に対応
 - 災害発生時も業務を継続
 - ジョブ管理のマネージャー環境をバージョンアップ
- サービスポータルでお客様の作業を効率化
- 多様なシステム環境に対応
- 安定稼働・セキュリティへの取り組み
- JP1 Cloud Serviceへの効率的な移行を支援

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management は、豊富な実績があるシステム運用管理ツール JP1/Automatic Job Management System 3 - Manager の機能をSaaSで利用できるサービスです。

JP1のSaaS型サービスのメリット

機器購入・環境構築不要で
初期コストを抑制



- ジョブ管理環境（マネージャー環境）の機器購入費用が不要、構築・保守の費用を低減
- 業務の拡張に合わせて必要な分だけ利用

機器メンテナンス不要で
本来業務に注力できる



- ジョブ管理環境（マネージャー環境）の稼働管理、維持保守（OSのパッチ適用、セキュリティ点検、バックアップ・復旧計画など）は日立が実施するため作業不要
- お客様は本来業務に注力可能

導入も簡単でスピーディー

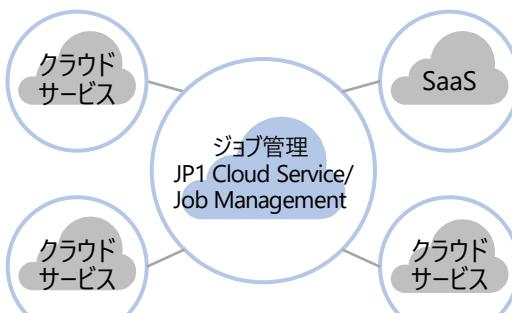


- 長年のシステム開発・運用で蓄積された日立の高度な技術やノウハウを活用できるため、独自で導入・運用するよりもスピーディーに高信頼・高効率な運用管理システムを利用可能
- 契約から約1か月で利用可能

ジョブ管理をSaaS型サービスで利用することで、ミッションクリティカルな業務を遂行しつつ、クラウドサービスの幅広い利用やロケーションフリーな働き方など柔軟な運用ができます。

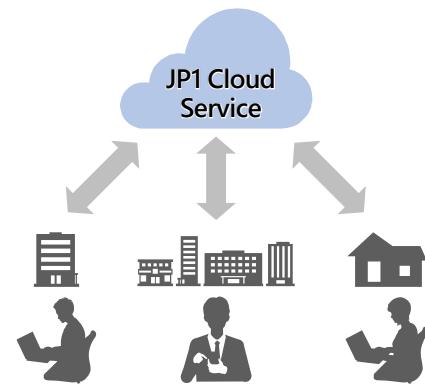
ジョブ管理をSaaS型サービスで利用するメリット

各種クラウドサービスと容易に連携



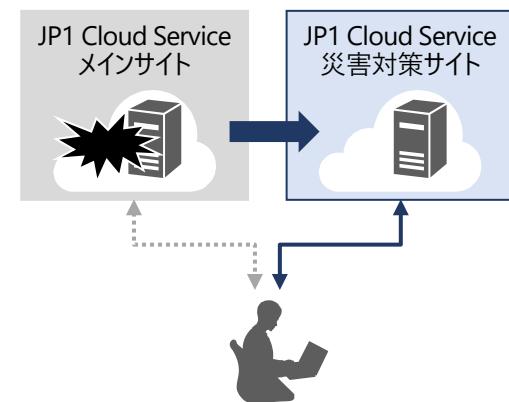
個別にサーバを用意することなく、
クラウドサービスやSaaSと
連携した業務を容易に自動化できる

ロケーションフリーな 働き方に対応



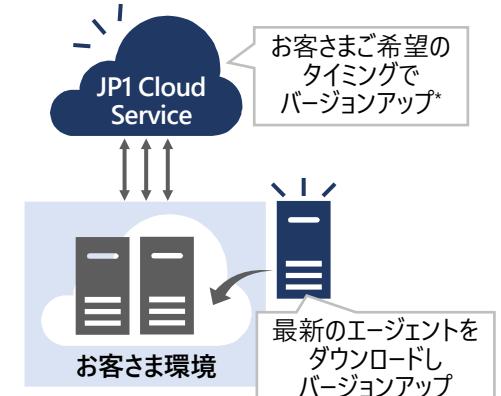
出張先や在宅環境から
ジョブやシステムの状態を
確認できる

災害発生時も業務を継続



メインサイトが災害で破損しても、
災害対策サイトに切り替えて
業務を継続できる

ジョブ管理のマネージャー 環境をバージョンアップ

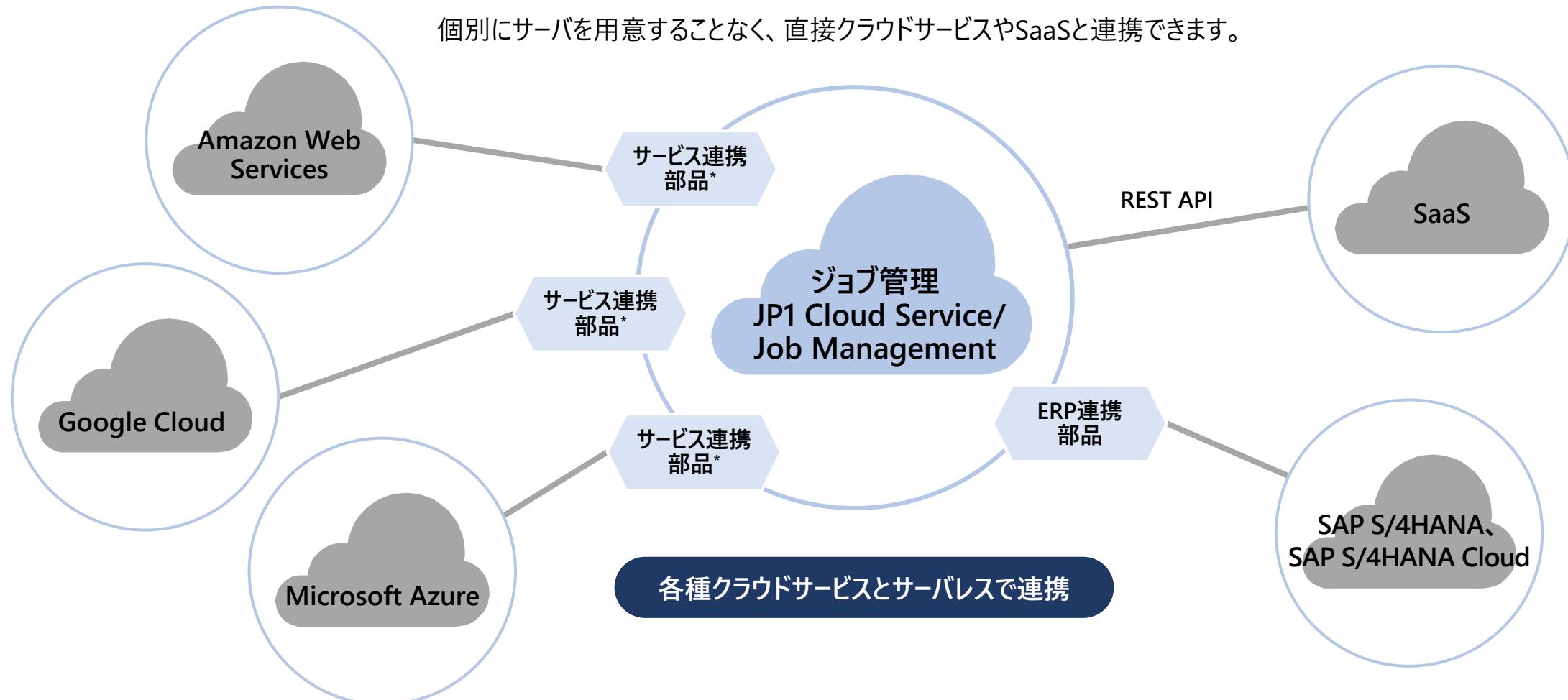


必要なときに規模を拡張したり
マネージャー環境を
バージョンアップしたりできる

* お客様と日程調整のうえ、日立がバージョンアップを実施します。

各種クラウドサービスと容易に連携

クラウドサービスやSaaSと連携した業務を容易に自動化できます。



* サンプルコンテンツを利用して、業務フローに部品を登録できます。

□ ケーションフリーな働き方に対応

システム管理とあわせてご利用いただくことで、出張先や在宅環境からジョブやシステムの状態を確認できます。



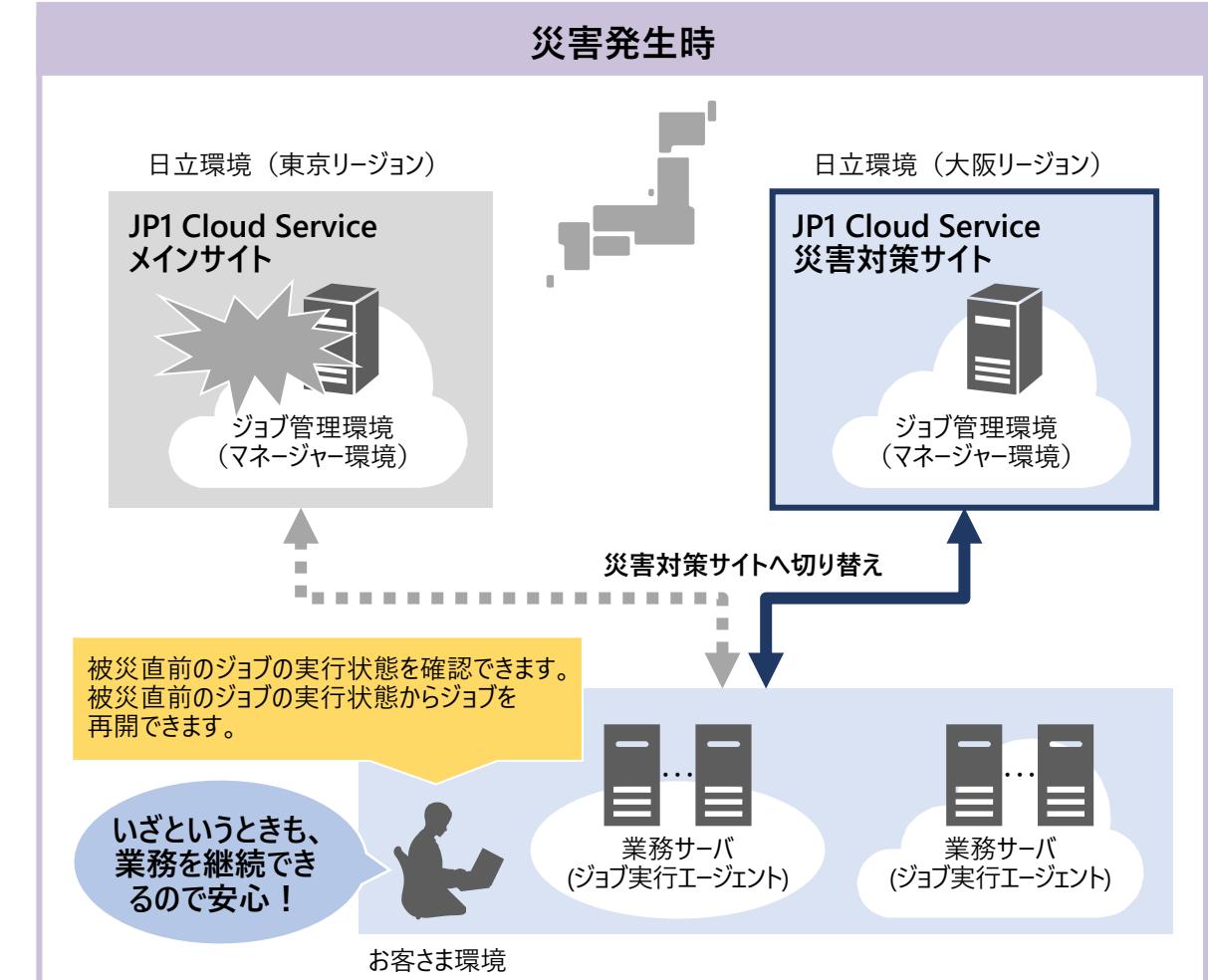
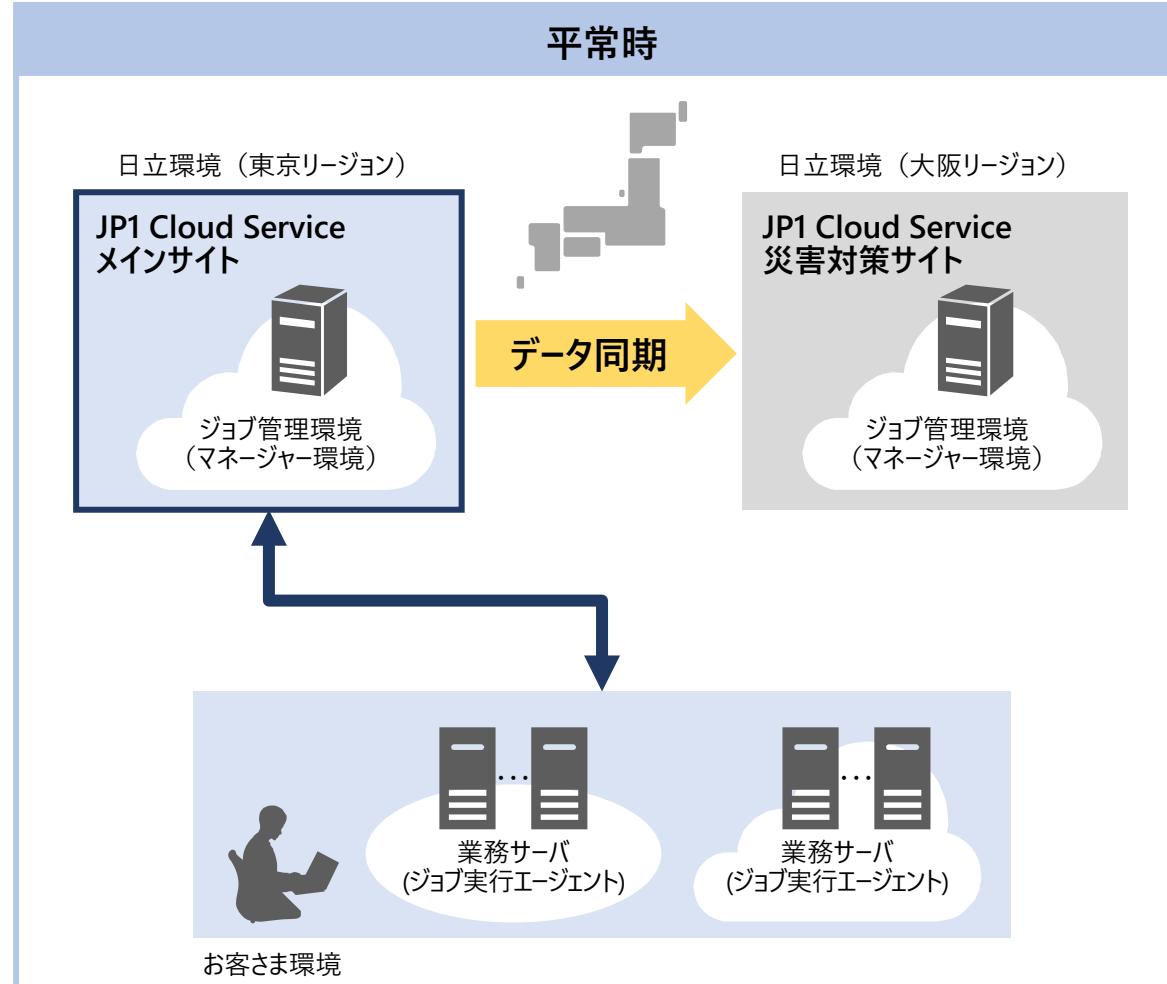
*1 インターネット経由での接続、および、お客様ID管理とのSSO連携をするには、システム管理をご契約いただく必要があります。

*2 インターネット経由で接続する環境では、ジョブ定義などの操作を行うJP1/Automatic Job Management System 3 - Viewを利用できません。

SSO: Single Sign On

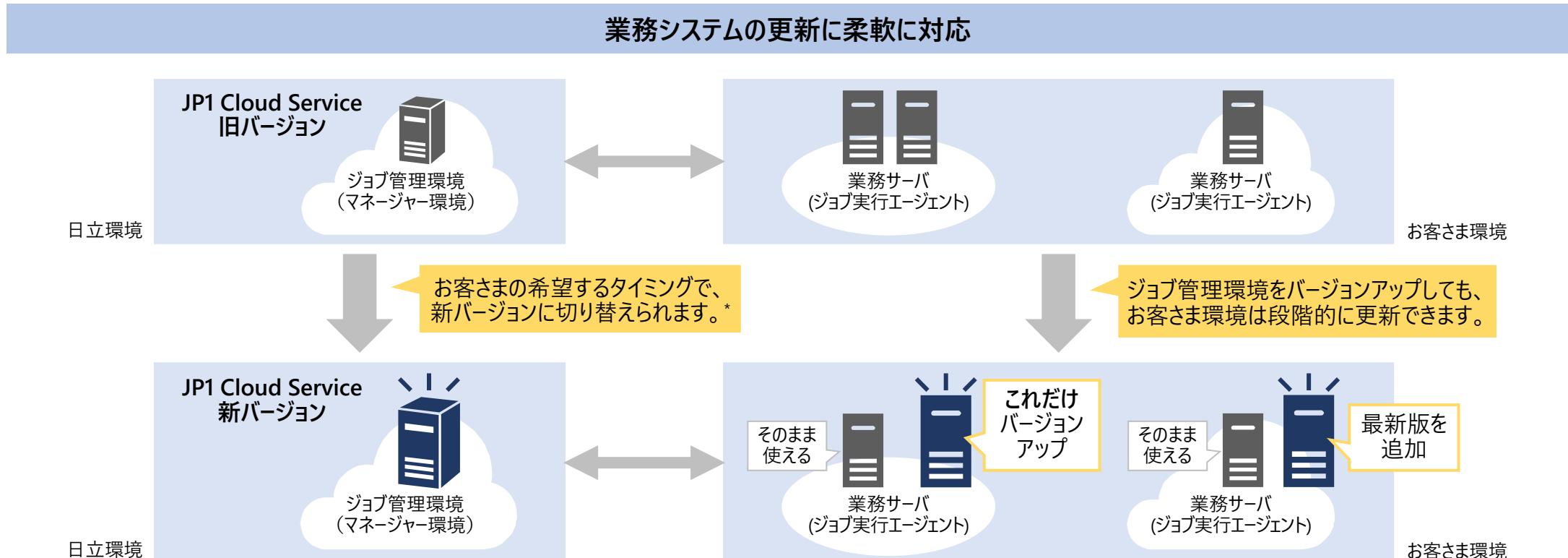
災害発生時も業務を継続

災害またはデータセンターの障害によりメインサイトのジョブ管理環境が利用不可となった場合でも、
災害対策サイトで業務を継続できます。



ジョブ管理のマネージャー環境をバージョンアップ

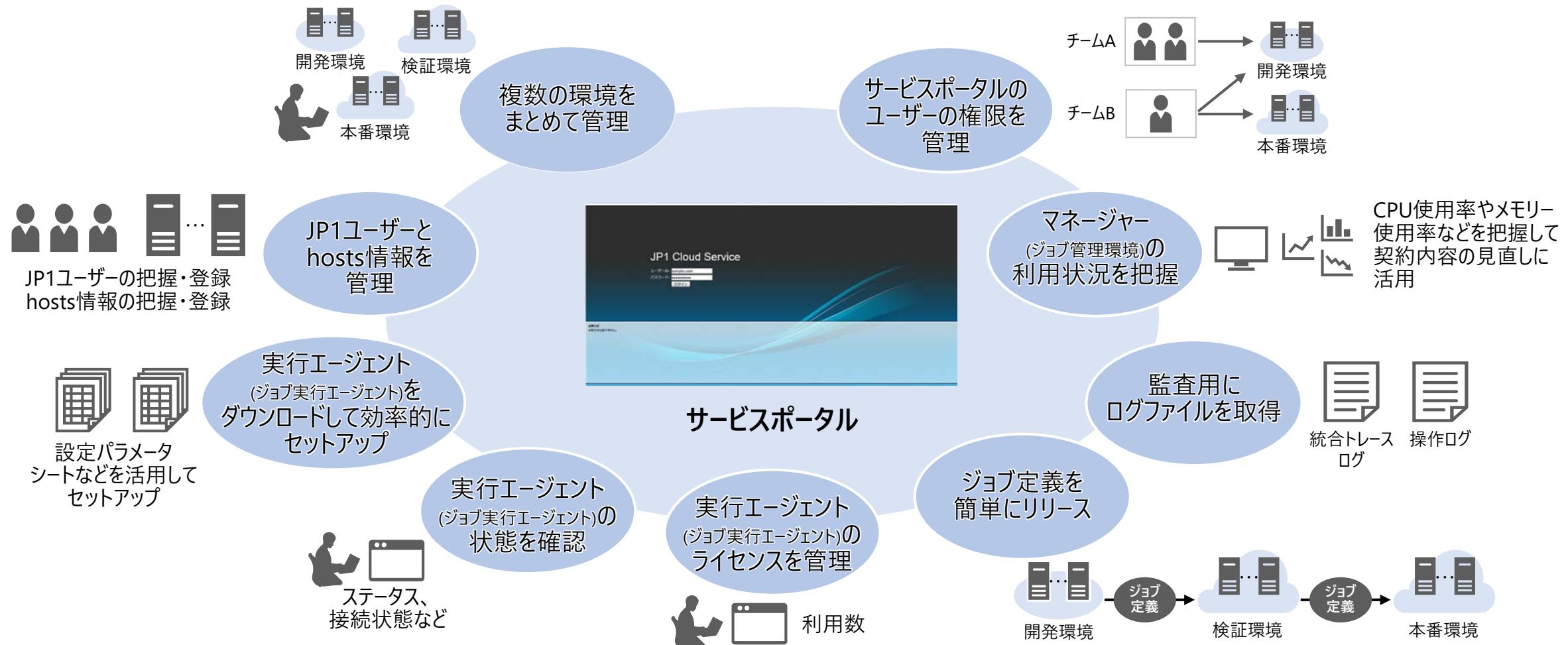
ジョブ管理環境（マネージャー環境）をサービス側でバージョンアップするため、
ジョブ管理環境のサーバ更改が不要になります。



ジョブ管理環境（マネージャー環境）のバージョンアップは、日立が実施します。新バージョン環境へのデータ移行は、一部お客さまにて対応いただく必要があります。ジョブ管理環境（マネージャー環境）がバージョンアップ・リビジョンアップしても、お客さま環境のジョブ実行エージェントは、最新2バージョンまでの範囲で使用できます。エージェント側のバージョンアップ・動作確認は、お客さまにて実施いただく必要があります。

* お客様のご希望を踏まえて、日程を調整させていただきます

サービスポータルでの直感的な操作により、
システムの運用管理に必要となる環境設定作業や、日々の運用における作業工数を減らすことができます。



システムの稼働率やシステムの規模に合わせて、必要なものを無駄なく選べます。

お客様の環境に合わせて最適なものを選べるよう、メニューを取りそろえています。

ジョブ管理で求められる信頼性（稼働率）に合わせて選択できる

シングル構成の環境

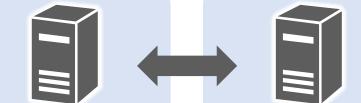


ジョブ管理環境

- 自動バックアップ
- パッチ適用
- サービスレベル指標 **99.9%**

または

冗長化構成の環境



ジョブ管理環境



ジョブ管理環境

- 異なるデータセンター間での冗長化構成
- 自動バックアップ
- パッチ適用（連続適用）
- サービスレベル指標 **99.95%**

よりミッションクリティカルなシステムに！

業務の拡大に合わせて拡張できる

シングル構成の環境



ジョブ管理環境

または

冗長化構成の環境



+

リソース拡張
オプション
Level 1

または

リソース拡張
オプション
Level 2

または

リソース拡張
オプション
Level 3

業務の規模に合わせてオプションを選択することで、ジョブ管理環境のリソースを拡張し、実行できるジョブ数を増やせます。

基幹システムの運用管理基盤としてもご利用いただけるよう、 安定稼働・セキュリティへの取り組みを実施しています。

セキュリティ確保のための予防保守



- セキュリティ脆弱性の定期点検
- サービスで使用するOSやソフトウェアに関する脆弱性情報の監視
- サービスで使用するOSへのパッチ適用
- サービスで使用するソフトウェアのアップデート

サービスで使用するクラウド環境と ソフトウェアの稼働監視／リソース監視



- クラウド環境やソフトウェアの異常検知時の通知および復旧
- リソース不足などの懸念がある場合、システム規模変更の提案

セキュアな通信環境の提供



- VPNまたは専用線を介したセキュアな通信が可能

不正アクセスの防止



- インターネット経由でサービスポータルやWeb Consoleへアクセスする場合、
多要素認証により認証を強化 *

ログおよびデータの管理



- アクセスログの保管
- バックアップ、復旧計画
- DBメンテナンス

* インターネット経由で接続するには、システム管理をご契約いただく必要があります。

JP1 Cloud Serviceへの効率的な移行を支援

HITACHI

JP1のプロフェッショナルの支援により、JP1 Cloud Serviceへ効率的に移行できます。

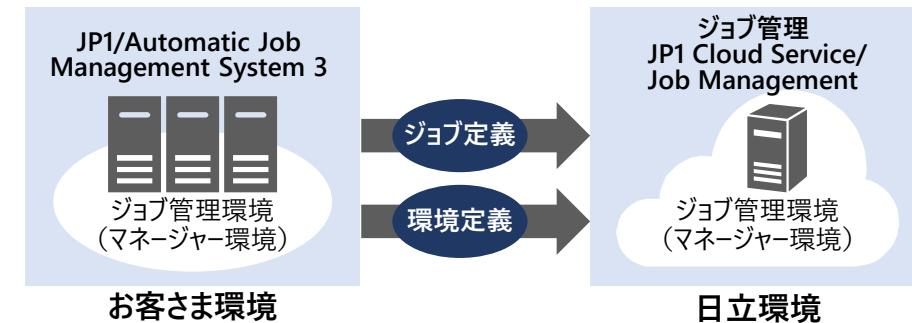
JP1/Automatic Job Management System 3や他社製品からのスムーズな移行を支援します。

JP1/Automatic Job Management System 3 からの移行

保有資産を生かして移行

お客様の保有しているジョブ定義・環境定義をJP1 Cloud Serviceのジョブ管理環境（マネージャー環境）に移行して使用できるようにします。

経験豊富なJP1のプロフェッショナルが、移行のためのコンサルティングやアセスメントを実施し、スピーディーな移行を支援します。



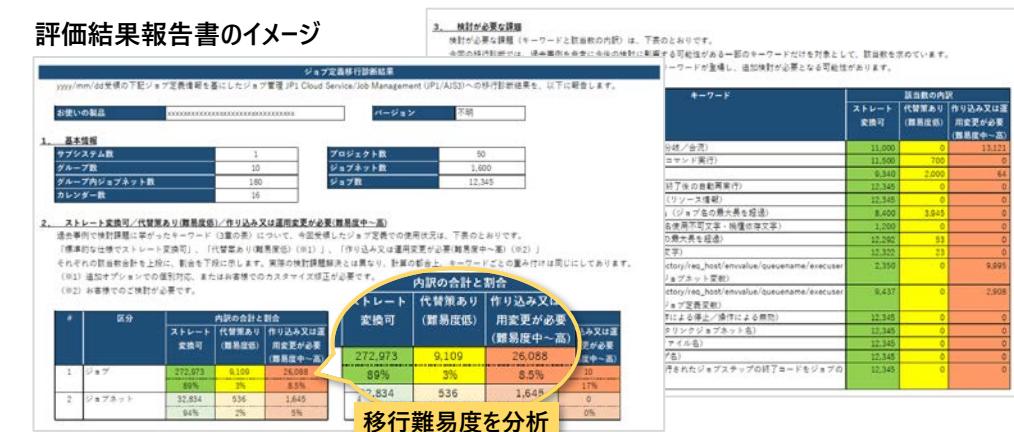
他社製品からの移行

移行の課題を明確化

お客様の現状のジョブ運用からJP1 Cloud Serviceへ移行する場合の移行難易度を総合的に分析・評価します。経験豊富なJP1のプロフェッショナルが、ジョブ定義移行の難易度や移行上の懸案・課題を明確化し、お客様がお使いの製品からの移行を支援します。

※ JP1のプロフェッショナルは、JP1技術者資格認定制度に基づいて認定された、JP1の一定以上のスキルを有する技術者です。

※ JP1 Cloud Serviceへの移行は、JP1 Cloud Serviceの技術支援サービスでご支援します。



サービスメニュー

■ ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management メニュー

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management メニュー (1/2)

HITACHI

メニュー	説明
スタンダード、スタンダードのオプション	
スタンダード	ジョブ管理マネージャーの基本的な機能をご利用いただけます。*
スタンダード リソース拡張オプション Level 1（／Level 2／Level 3）	実行するジョブ数に合わせて、ジョブ管理マネージャーのリソースを拡張いただけます。リソース拡張のレベルは、Level 1、Level 2、Level 3のどれか1つを選べます。*
スタンダード ディザスタリカバリオプション	ジョブ管理の災害対策環境をご利用いただけます。
スタンダード ERP連携オプション	ERPシステムのジョブ実行を制御するためのサービスをご利用いただけます。
エンタープライズ、エンタープライズのオプション	
エンタープライズ	冗長化構成によりサービスレベルを向上したジョブ管理マネージャーのサービスをご利用いただけます。
エンタープライズ リソース拡張オプション Level 1（／Level 2／Level 3）	冗長化構成において、実行するジョブ数に合わせて、ジョブ管理マネージャーのリソースを拡張いただけます。リソース拡張のレベルは、Level 1、Level 2、Level 3のどれか1つを選べます。*
エンタープライズ ディザスタリカバリオプション	冗長化構成において、ジョブ管理の災害対策環境をご利用いただけます。
エンタープライズ ERP連携オプション	冗長化構成において、ERPシステムのジョブ実行を制御するためのサービスをご利用いただけます。

ERP: Enterprise Resource Planning

* 実行できるジョブ数の目安は、次のとおりです。

オプションなし	1日のジョブ実行数： 5,000件まで、ピーク時1時間あたりのジョブ実行数： 2,000件まで
Level 1	1日のジョブ実行数： 50,000件まで、ピーク時1時間あたりのジョブ実行数： 20,000件まで
Level 2	1日のジョブ実行数： 80,000件まで、ピーク時1時間あたりのジョブ実行数： 40,000件まで
Level 3	1日のジョブ実行数： 100,000件まで、ピーク時1時間あたりのジョブ実行数： 50,000件まで

価格については、当社担当営業にお問い合わせください。

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management メニュー（2/2）

HITACHI

メニュー	説明
スタンダードおよびエンタープライズのオプション	
クラウドサービス連携オプション	他社クラウドサービスと連携する処理の定義数を拡張いただけます。*
ERP連携エージェント（ライセンス有）	ジョブ管理マネージャーに接続するERP連携エージェントをお客さま環境で構築・運用される場合に、ライセンスとサポートサービスをご利用いただけます。
ERP連携エージェント（ライセンス無）	ジョブ管理マネージャーに接続するERP連携エージェントをお客さま環境で構築・運用される場合に、サポートサービスをご利用いただけます。お客様がすでにライセンスを所有している場合のメニューです。
エージェント（ライセンス有）	ジョブ管理マネージャーに接続するエージェントのライセンスとサポートサービスをご利用いただけます。
エージェント（ライセンス無）	ジョブ管理マネージャーに接続するエージェントのサポートサービスをご利用いただけます。お客様がすでにライセンスを所有している場合のメニューです。

* 「スタンダード」メニュー、「エンタープライズ」メニューでは、他社クラウドサービスと連携するジョブの処理（ファイルのアップロードなど）を5つまで定義できます。

6つ以上定義する場合に、本オプションを必要な分だけご購入ください。

価格については、当社担当営業にお問い合わせください。

他社商品名、商標等の引用に関する表示

- AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
- Amazon Web Services、AWS、Powered by AWS ロゴ、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)、Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)、AWS Lambda は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- Google、Google Cloud、Google Cloud Storage、Google Compute Engine は、Google LLC の商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft、Azure、Excel および Windows は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- SAP、SAP S/4HANA、SAP S/4HANA Cloudは、ドイツおよびその他の国におけるSAP SEまたはその関連会社の商標または登録商標です。
- UNIXは、The Open Groupの登録商標です。
- その他記載の会社名、商品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

- 本カタログで紹介するジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management は、日本でのみ販売しているサービスです。
- 記載の仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。
- 掲載している画面イメージは、実際の画面の色調とは異なる場合があります。
- マイクロソフト製品のスクリーンショットは、マイクロソフトの許諾を得て使用しています。
- 輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。
- JP1 Webサイトで最新情報をご確認ください。

END

統合システム運用管理

オートメーション

ジョブ管理 JP1 Cloud Service/Job Management のご紹介 ～業務システムの自動運用と安定稼働を実現～

株式会社 日立製作所